

新型インフルエンザ

ワクチン接種について

■ 知っていただきたいこと、ご理解いただきたいこと

インフルエンザワクチンは症状が重くなったり、インフルエンザで亡くなったりするのを防ぐのに一定の効果が認められています。ただし、万能の解決策ではありません。また、その生産量は世界的に見ても限られています。このパンフレットでは、そのワクチンの活用について、ぜひ知っていただきたいこと、ご理解いただきたいことをまとめました。

新型インフルエンザの特徴とは？

感染力は強いのですが、多くの感染者は軽症のまま回復しており、治療薬(タミフル・リレンザ)が有効です。ただし、基礎疾患(糖尿病・喘息など)のある人や妊婦さんは重症化する可能性があり、注意が必要です。

インフルエンザワクチン接種の意義は？

今回の新型インフルエンザワクチンは、免疫をつけ死亡者や重傷者の発生をできる限り減らすことを目的に接種するものです。ただし、感染防止の効果は証明されていませんから、接種したからといってかからないわけではありません。

インフルエンザワクチンの有効性・安全性は？

国内産のワクチンについては、安全性は長年接種されてきた季節性インフルエンザワクチンと同程度と考えられ、有効性もある程度期待されます。輸入されるワクチンに関しては、海外で承認されていることを前提として、様々なデータをもとに、有効性・安全性を確認してから実際の接種を始めます。

予想される副反応は？

季節性インフルエンザワクチンでは副反応として局所反応(発赤、腫脹、疼痛等)、全身反応(発熱、悪寒、頭痛、倦怠感、嘔吐等)がありますが、通常2-3日で消失します。その他まれに、けいれん、急性脳症、急性散在性脳脊髄炎、ギランバレー症候群も重大な副反応として報告されています。今回の新型インフルエンザワクチンも、同様の副反応が想定されます。この点をご理解いただいた上で、個人の判断により接種を受けていただくようお願いします。

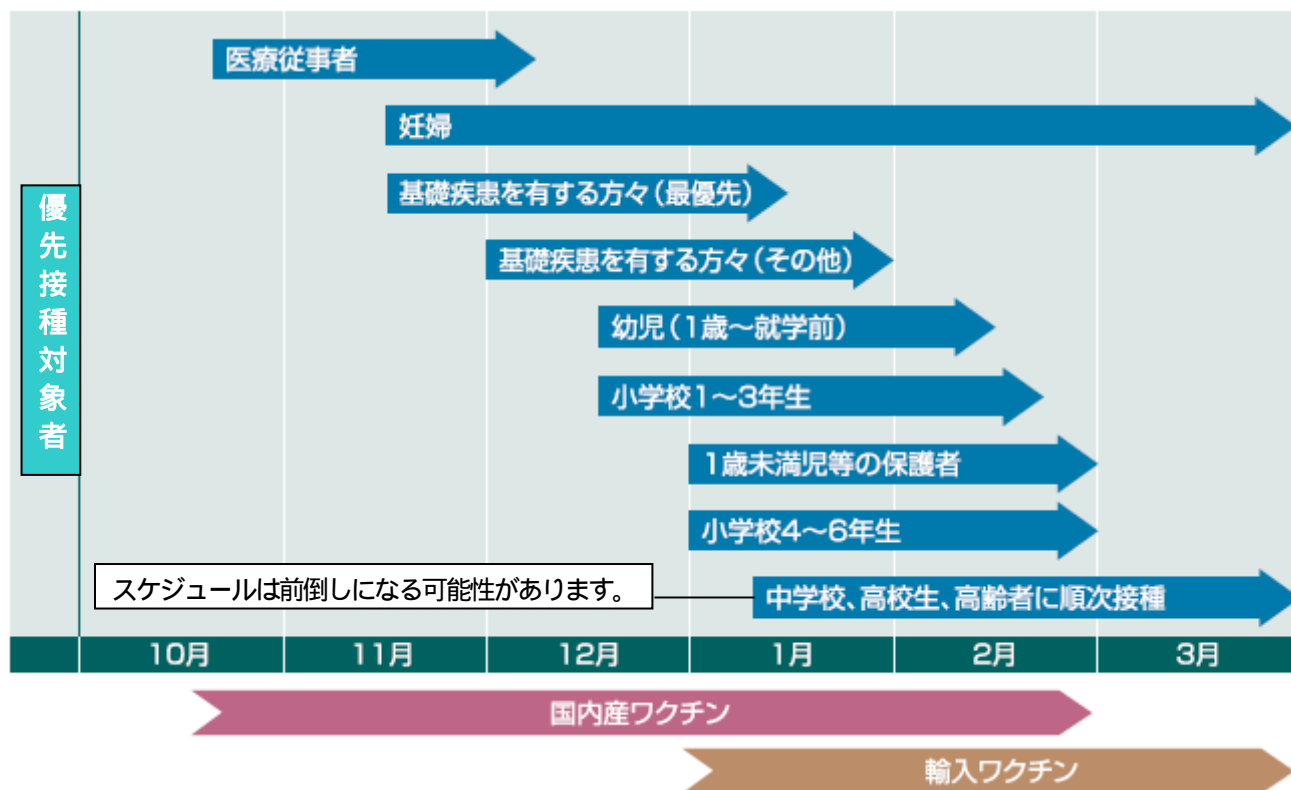
重篤な副反応発生時の救済制度について

今回のワクチン接種に伴い生じた健康被害の救済措置については、現行の予防接種法に基づく季節性インフルエンザの定期接種に関する措置を踏まえた必要な救済措置を講じることができるよう、新たな立法措置が検討されています。新たな立法措置が講じられるまでの間は、独立行政法人医薬品医療機器総合機構の「[医薬品副作用救済制度](#)」による救済措置により対応されます。



接種スケジュールについて・・・・・・・・・・・・・・・・

新型インフルエンザワクチンは、死亡者や重症者の発生をできる限り減らすことを目的としています。しかし、現段階では、提供できる量に限りがあるため、より重症化しやすいと予測される方から、優先的に接種できるよう体制が整えられています。接種スケジュールは以下のとおりです。妊婦・基礎疾患を有する方々は、医療機関にワクチンが入荷しだい始まります。かかりつけ医と御相談しすすめて下さい。



- * 「基礎疾患(最優先)」はとくに重症化リスクが高い者として、一定の基準に該当する者と医師が判断した者
- * 上記以外の者に対する接種については、優先接種対象者への接種が終了次第対応していく予定です。

基礎疾患の分類(詳しくはかかりつけ医にご相談下さい)・・・・・・・・

慢性呼吸器疾患(気管支喘息や慢性閉塞性肺疾患) 慢性心疾患(心不全・狭心症等) 慢性腎疾患(透析患者等)
慢性肝疾患(肝硬変) 神経疾患・神経筋疾患(多発性硬化症・パーキンソン病等) 血液疾患(白血病・悪性リンパ腫等) 糖尿病 疾患や治療に伴う免疫抑制状態(悪性腫瘍・関節リウマチ等) 小児領域の慢性疾患(小児慢性特定疾患受給者証を有している方)

接種場所について・・・・・・・・

北杜市内の接種医療機関については裏面をご覧ください。その他の医療機関での接種を希望される方は、直接かかりつけ医にご相談ください。

接種方法について(用法・用量・間隔など)・・・・・・・・

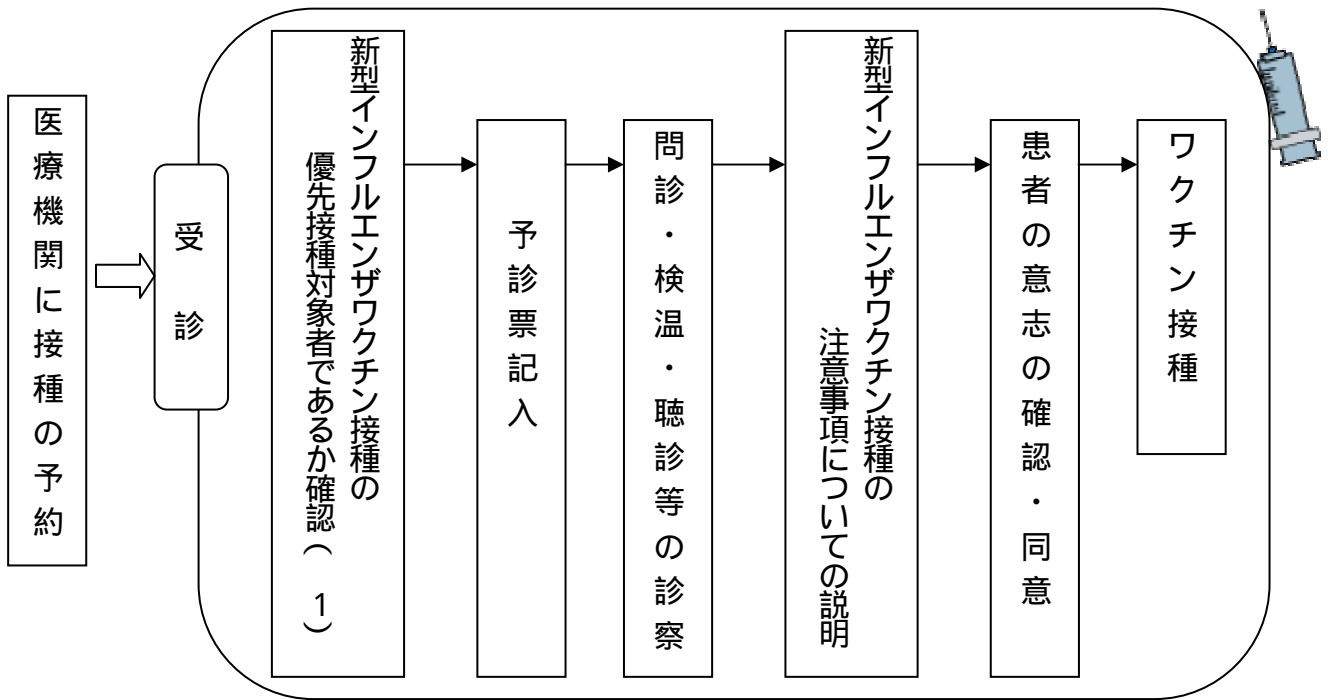
接種回数については、当面2回接種の方針となっています。1回目と2回目は7日以上の間隔をおきます。今後、臨床試験の結果で見直される可能性があります。

接種費用について・・・・・・・・

接種費用は全額実費となります。2回接種の場合、全国一律で1回目=3600円、2回目=2550円(1回目と異なる医療機関で接種する場合は3600円)となります。

北杜市では、優先的に接種する対象者のうち、「生活保護受給者」及び「住民税非課税世帯の方」には、接種費用を全額助成します。予防接種済証と接種費用のわかる領収書を必ず保管しておいてください。詳しくは、後日広報等でお知らせします。

予防接種の受け方



提示書類リスト (*1) 対象者の確認には以下の書類が必要です

基礎疾患を有する方々・・・「優先接種対象者証明書（かかりつけ医で発行）」
*かかりつけ医で接種する場合は必要ありません。

妊婦・・・「母子健康手帳」

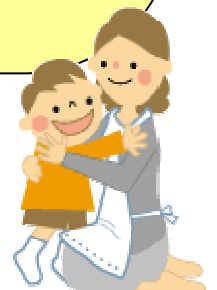
1歳から小学校3年生・・・「母子健康手帳」又は「各種健康保険被保険者証」

1歳未満の小児の保護者・・・「母子健康手帳」又は「各種健康保険被保険者証」
又は「住民票」

優先対象者の内、身体上の理由で・・・「優先接種対象者証明書（ の場合と同じ）」、
予防接種できない者の保護者等 「各種健康保険被保険者証」又は「住民票」

小学校4年生から高校生に相当する・・・「各種健康保険被保険者証」、「学生証」又は
年齢の方々 「住民票」

65歳以上の方々・・・「各種健康保険被保険者証」、「運転免許証」
又は「住民票」





実施医療機関（市内で接種できる医療機関です。予約が必要です）

	施設名	住所	電話
1	北杜市市立国民健康保険辺見診療所	北杜市明礪町上手 1-12	0551-25-2006
2	ほくと診療所	北杜市明礪町上手 520	0551-25-2901
3	北杜市立塩川病院	北杜市須玉町藤田 773	0551-42-2221
4	中田医院中国医学研究所	北杜市須玉町若神子 615	0551-42-2740
5	たかね内科小児科クリニック	北杜市高根町村山北割 1966	0551-47-4110
6	杜の診療所	北杜市高根町清里 3545-2550	0551-48-5511
7	長坂中央クリニック	北杜市長坂町大八田 6626-33	0551-32-6780
8	なかじまクリニック	北杜市長坂町夏秋 945-1	0551-32-0066
9	向井外科医院	北杜市長坂町長坂上条 2530	0551-32-2336
10	北杜市立甲陽病院	北杜市長坂町大八田 3954	0551-32-3221
11	大泉中央診療所	北杜市大泉町谷戸 2969	0551-38-2632
12	進藤医院	北杜市小沢沢町 2086	0551-36-5555
13	武川診療所	北杜市武川町牧原 1371	0551-26-3131
14	斉木医院	北杜市武川町牧原 699-1	0551-26-3399
15	北杜市立白州診療所	北杜市白州町白須 1341	0551-35-2009
16	吉田医院	北杜市白州町白須中村 1008 - 1	0551-35-0121

* 市外で希望される方は、直接医療機関にご確認下さい。

* 山梨県のホームページでもご覧になれます。

http://www.pref.yamanashi.jp/kenko-zsn/kansensyou/vaccine_flu20091005.html

Q&A

Q1：優先接種対象者でない人は接種できないのですか？優先接種対象者はワクチンを接種しなくては行けないのですか？

A1：対象となっている方が優先です。優先接種者は、個人の判断（希望）によって接種ができます。対象者となっていない方については、優先接種が終了次第、希望者が接種できる体制を国が検討しています。また優先対象者も接種義務ではありませんので、個人の判断で接種することになります。

Q2：ワクチンの効果はどのくらい維持しますか？

A2：予防効果は接種後2週間から5ヶ月程度といわれています。

Q3：季節性と新型のワクチンを両方接種する場合、どのように接種しますか？

A3：基本的には別々で受けましょう。季節性を接種後7日以上間隔をあけてから新型ワクチンを接種する方法が進められています。医師の判断で一度に両方接種することも可能です。

問い合わせ 北杜市役所健康増進課（平日午前8時30分～午後5時30分）

電話 0551-42-1335

ホームページ <http://www.city.hokuto.yamanashi.jp/hokuto/>

